

i 飼い主が新型コロナウイルスに感染した際のペットの飼育について

飼い主の皆さんには、新型コロナウイルスに感染した場合のことを想定して、次のことを確認し、準備などをお願いします。

① ペットの預け先の確保

新型コロナウイルス感染症に限らず、日頃から長期不在時などにペットを預けることができる人や施設を探しておく。

② ペットの情報をまとめておくこと

ペットの情報を整理したノートなどを準備しておく。

③ 非常用持ち出し袋の準備

ペットのえさ、水、常備薬、リードなどを持ち出し袋にまとめておく。

④ 新型コロナウイルスの感染が判明した際のペットについて

ペットの被毛にウイルスが付着している可能性があることから、預ける前にペットのシャンプーをする。

なお、備えるべきポイントなどは次のホームページに記載されています。

◆厚生労働省ホームページ

「動物を飼育する方向けQ&A」



◆東京都獣医師会ホームページ

「飼い主さんへ向けて(新型コロナウイルスQ&A)」



「新型コロナウイルスに感染した人が飼っているペットを預かるために知っておきたいこと」



「新型コロナウイルス感染症にかかってしまう前に済ませておくべきペットを預ける準備のポイント」



◆高知県庁ホームページ

「新型コロナウイルス感染症による入院・宿泊療養される場合のペットの飼育について」



○お問い合わせ

幡多福祉保健所衛生環境課

☎ 34-51119



皆さんの献血が医療を支えています

血液は、栄養や酸素の運搬、免疫など人間の生命を維持するために不可欠です。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、医療において輸血は欠かすことができない治療法となっています。

献血された血液は、輸血用血液製剤などになり、次のような患者に使われます。

- ・がん(悪性新生物)の患者
- ・外科手術などによって出血している患者
- ・慢性貧血の改善が必要な患者
- ・凝固因子の欠乏により出血しやすくなった患者 など

皆さんの献血が医療を支えています。ご協力をお願いします。

○お問い合わせ

佐賀支所地域住民課保健センター

☎ 55-7373

高知県赤十字血液センター

☎ 088-833-6666

献血バスがやってきます

次の日程で献血バスがやってきます。気軽にできるボランティアとして、献血にご協力をお願いします。

日時	時間	実施場所
3月24日(水)	10:00~12:30	保健福祉センター(大方)
	14:00~16:30	本庁 くろしおホール

※バスでは400ml献血のみです。

